ICT機器を活用した学習

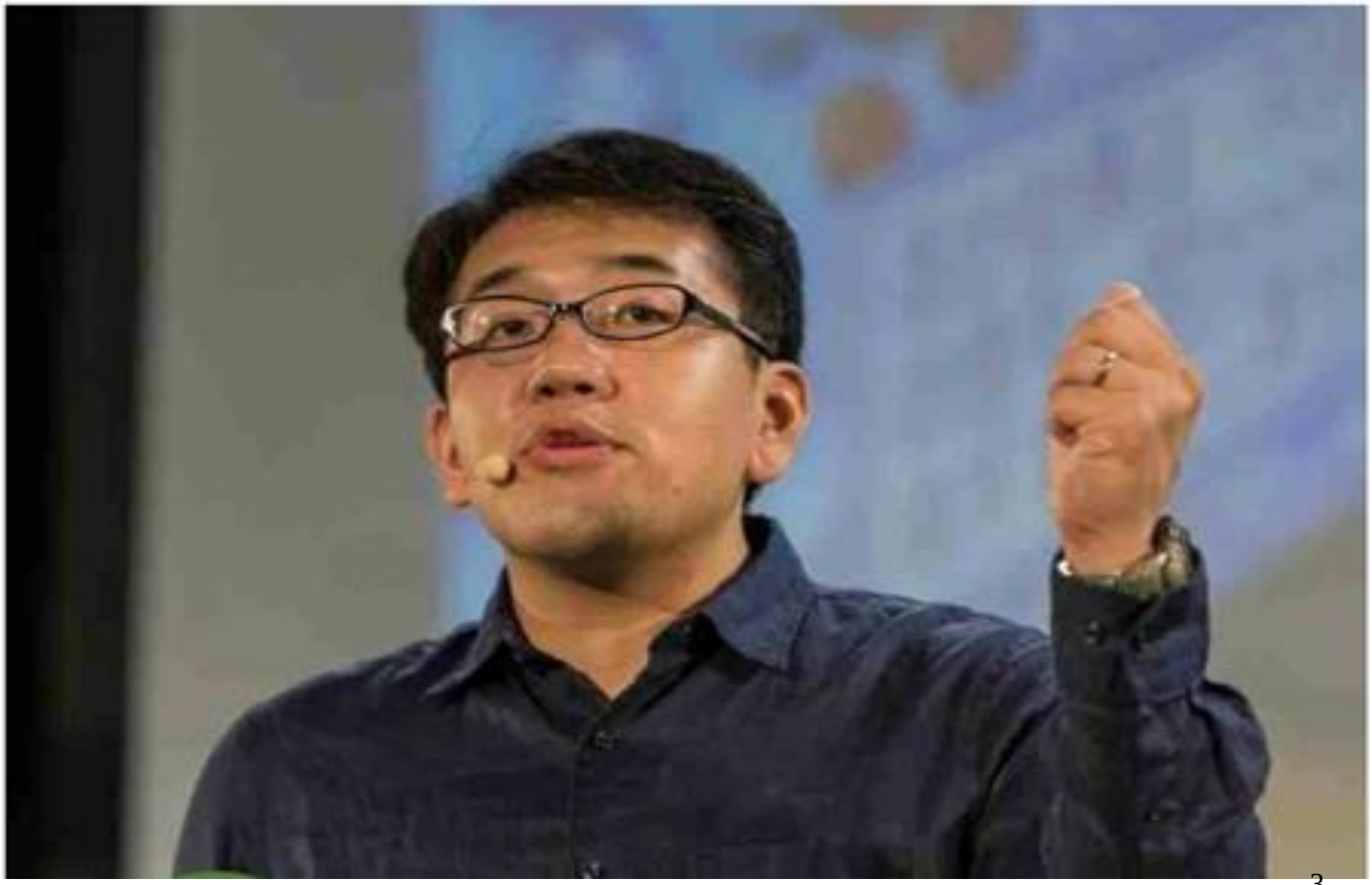
視線入力装置

1.「視線入力装置」

～視線でパソコン操作を行う～

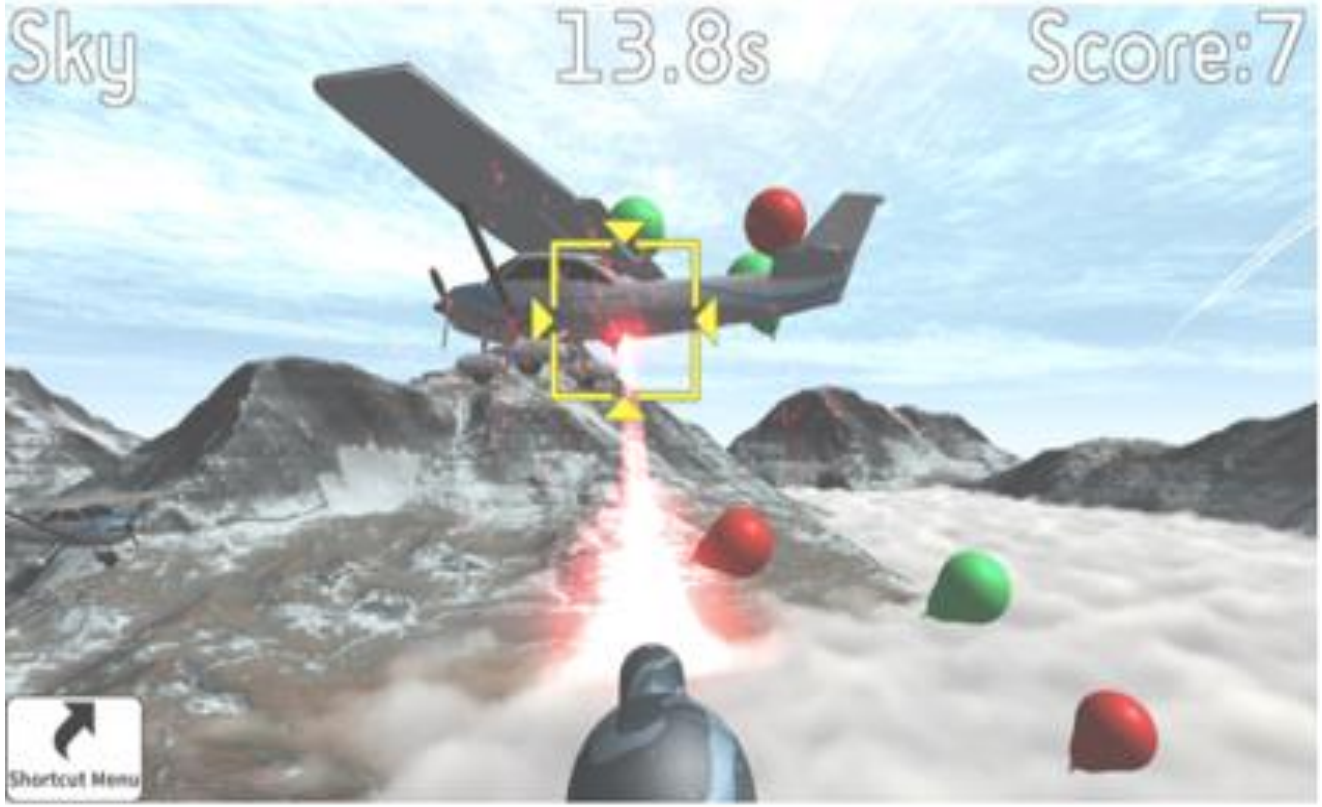
視線入力装置を用いることにより、視線を用いて学習したり、ゲームをしたり、コミュニケーションの道具として活用したりすることができる。

島根大学　伊藤史人氏
（視線入力の第一人者）



「視線入力装置を使った学習」

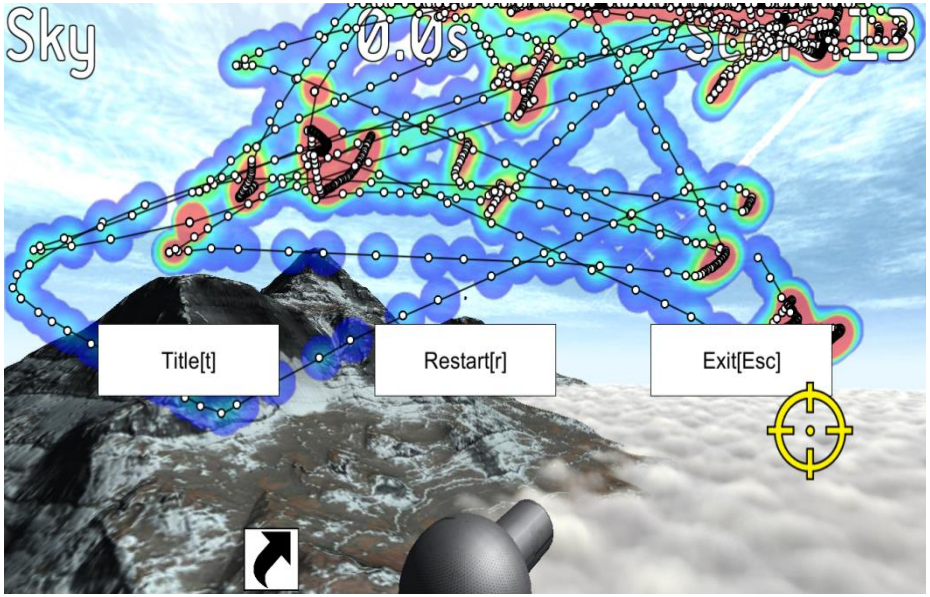
【風船割り】



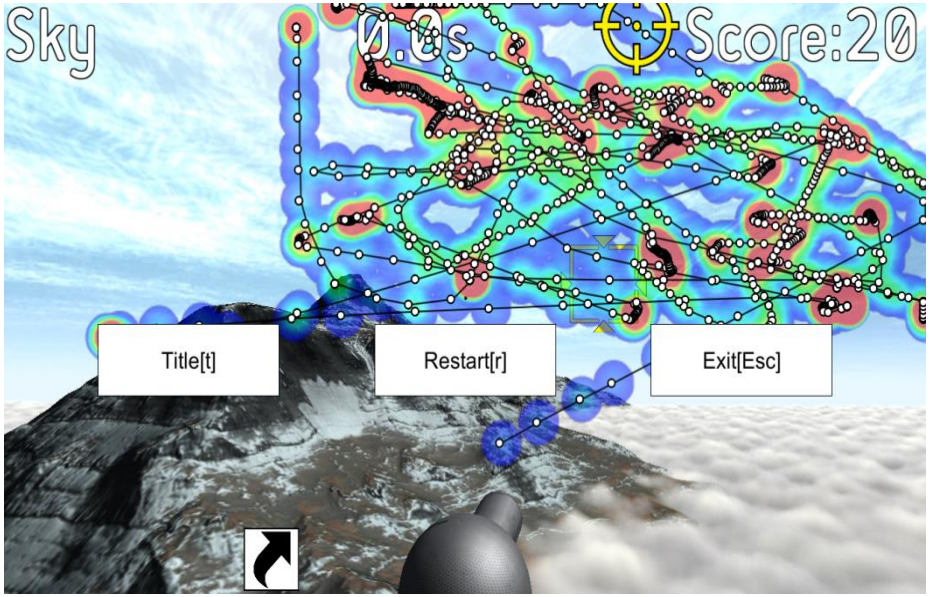
視線入力訓練ソフトは、島根大学の伊藤史人氏が開発。

ゲームを行うことで視線入力が上達できるようにプログラムされている。

視線の動きが記録される



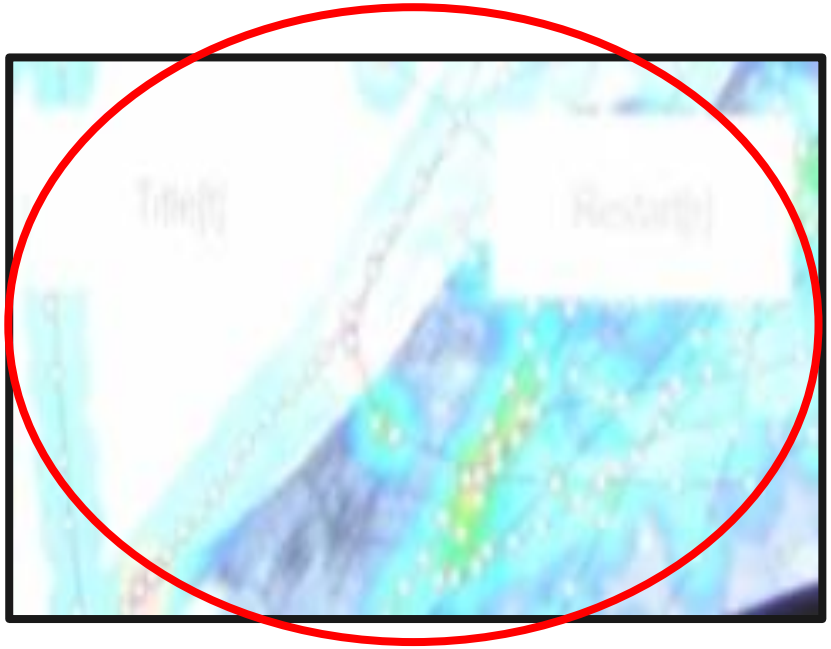
左目のみ



右目のみ

活用例:「風船割りゲーム」

【視線の軌跡の変化】



当初は、左側を見ることがほとんど

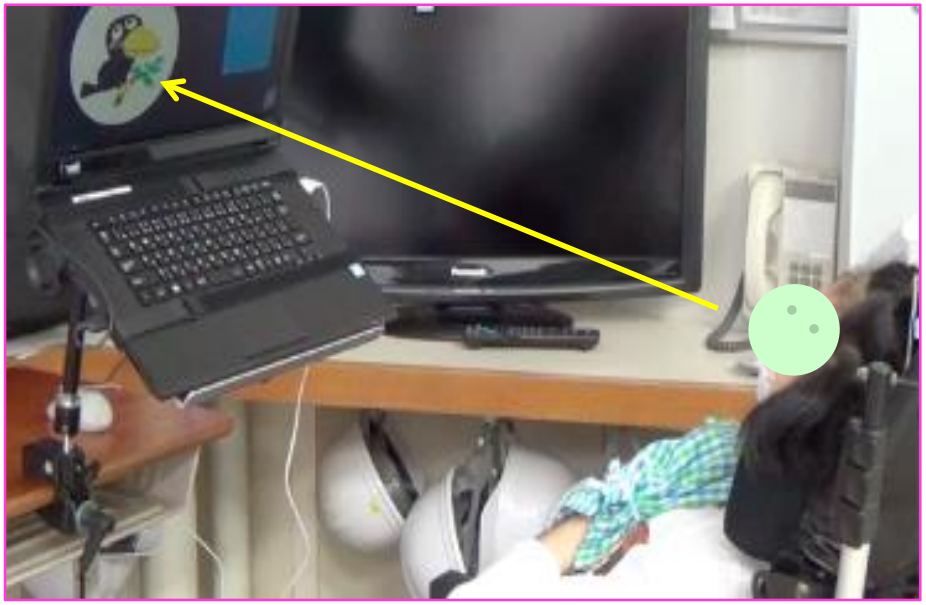
PT・OTのアドバイスや学習の積み重ねにより、広範囲を見ることができるようになってきた

「活用例：聴きたい曲の絵カードを、視線で選ぶ学習」

現　在

↓

将 来



・カラスの絵カードを注視すると、曲が流れるようにしてある。

・二者選択から複数枚から選ぶことができるようする。

「視線入力装置を使ってのゲーム」

【射　的】

「射的」は「風船割り」同様、注視する（焦点を定め、じっと見る）訓練ができる。